

## 協議 3

## 選定方法及び条件等の設定について【継続協議】

これまで検討してきた「候補地評価項目及び判断基準（案）」に基づき、整備候補地選定を行うための評価方法を引き続き検討する。

1. 評価項目（評価内容）の検討
  - ・ 評価項目（評価内容）が適切な設定となっているか検討する。
  - ・ 候補地選定にあたりバランスのとれた評価項目の設定となっているか検討する。
2. 評価項目の判断基準区分の検討
  - ・ 判断基準が適切な内容及び区分となっているか検討する。
3. 評価区分の検討
  - ・ 判断基準の区分に基づき、評価する単位を決定する。
  - ・ 区分を3段階とし“◎，○，△”で評価を行い，区分に応じて点数化する。
  - ・ 評価結果を整理する上で，有意義な差が表現できるような，評価基準を設定するものとし，その方法として，平均（○）を3点，優位なもの（◎）を5点，劣位なもの（△）を1点とする。
4. 摘要・検討項目の設定
  - ・ 評価項目に応じて，適切で具体的な数値や判断内容の設定となっているか検討を行う。
5. 評価項目の要素（重要・基本・参考）の区分の検討
  - ・ 各評価項目が適切な要素区分となっているか検討する。
  - ・ 区分に応じて係数を設定し，評価に重み付けを行う。
  - ・ 重み付けは，上記3の評価点数に，重要要素は3，基本要素は2，参考要素は1を乗じて算定する。
6. その他評価すべき要素の設定
  - ・ 資料3-2に示す要素のほかに事前に考慮すべき項目の設定を行う。

## 【資料 3 - 2】 候補地評価項目及び判断基準（案）